

アサガオに「おはよう」

地域とともに

八方原の景観向上に一役、アサガオを育てています。

「景観形成の向上」といえばいかに
も難しそうな言葉ですが、普通にいえ
ば花を植えたりして綺麗な環境を作り
ましょうということです。新しい多面
的農地機能向上活動では、従来に増し
てこうした活動が求められます。



アサガオの花は朝が一番、早起きして見に来てください、気が見たら草取りも

当会では従来からサルビアなどを植
えてきましたが、今年度は「アサガオ」
を花壇とプランターに植えました。

アサガオはまさに夏の朝の花、さわ
やかに微笑むような花弁が特長です。

毎日水をやり、雑草を抜いては管理
してきましたが、揚水ポンプの停止、
稲の根をしっかりと張らせるための「土
用干し」はピンチとなりました。水を
やろうにも配水路には水がありません。
別のところから水を持参して何と
か乗り切りました。

7月24日、初めて花壇の植え込みに
大輪が咲き始めました。その後は毎日、
いくつもの花が開いています。

このカボチャ全部で何キロあると思う？

八方原ふれあい朝市
恒例「ビッグかぼちゃ
重量当てコンテスト」
が始まりました。今回
は原田好江さんの畑で
できたビッグ3が登場
です。

7月26日の締め切り
日には、たくさんの人
がそれぞれの予想を紙
に書いて、投票してい
ました。



「重量当て」なかなか予想は難しい

昨年はひとつのカボ
チャでびたり賞が出ま
した。今回は数が多い
し、それに色も若干違
う。一番重そうなのは
手で動かしても良いと
のことで、ゆすつてみ
たものの、見当が付き
ません。当事務局も思
い切つて82.5kg
で投票しました。発表
は8月2日です。



写真は7月8日に撮影しました

同じよう
に管理して
も、花壇と
プランター
では条件が
違うので
しょう。プ
ランターに
は花が付き
ませんでし
た。しかし、
29日の朝、
大きなアサ
ガオが開き
ました、



企業や団体の参加が頼りの状況「山銀小郡チーム

ふしの夏祭りが終了

小郡の花火大会の存続やいかに

第36回ふしの夏祭りが7月26日、東津河川公園で行われました。本年は地区として踊り参加をしませんでしたので、直接関係された方は少なかつたかも知れません。

踊りでは皆が踊れない「石ヶ坪音頭」の時間が長く、他の団体はその間、ぼんやりと待たされました。様々なところから批判が出ていました。

花火はきれいで、夏らしい物ですが道路通行止めの問題など、今後このままの形で開催できるかどうか、不透明な状況です。

全般的には人出が多く、警察関係者の話では3万人以上の来場ではないかとのことでした。人気はまずまずですが会場に問題ありということでした。

おめでとうございます棟上げ式



たくさんの人々がお餅をいただきに参加

先月に続いて今月も新築の棟上げ式が行われました。7月19日、4班の矢部さんの隣に津川さんという方が、新たな自宅を建てられました。

「餅まき」が盛大に行われました。夕刻5時30分とはいえ、太陽は西から照りつけています。「暑いね」といいながらも、餅がまかれはじめると、一気にエキサイト。激しい争奪戦が始まりました。これこそ「餅まき」の醍醐味。こういうめでたい事が続くといいですね。

墓地の管理に関係者の協力を

7月20日、墓地の除草清掃作業が行われました。管理道など共有部分をきれいにしました。

作業の後、墓地管理委員の松井さんから「南側斜面の崩落が止まらないので通路の安全確保とともに、最低限の土木工事をしてほしい」という提案がありました。

多くの方が「後世に負担を残してはならない。今のうちに手当をすべきだ」というご意見のようです。

もしも、特別のご意見がある方は、管理委員にご連絡を。



作業が終われば、飲み物を頂いて休憩

シルバーパワーが大活躍

八方原ふれあい盆踊り大会が8月2日に行われます。会場の三角公園は雑草が少し広がっていました。八方原老人会は毎年、大会前に除草作業を行います。

7月21日の朝、メンバーが集まってきました。集まると同時に作業開始。定刻になる頃には、かなり作業は進んでいます。30分もしないうちに作業は終了です。

暑いときですから、涼しいうちにというのは分かりますが、あまり極端な「八方原時間」はどうでしょうかね。とにかく、ご苦勞様でした。

出るからには頑張らんとね

小郡地域バレーボール大会が7月13日に行われました。八方原男子チームは

何の練習もなしに、本番に挑みました。第1セットは1-21という完全試合負け寸前。何とか第2セットは持ち直しましたが、今回も1セットもとれずに初戦敗退でした。

